

平成29年度コミュニティバス運行内容の見直し計画の取り組みについて（案）

平成28年度のバス実証運行の実績、住民・利用者アンケート調査の結果及び運行ダイヤの一部見直しによる試行結果等を踏まえ、平成29年度における見直し計画により運行内容に改善を図りながら、更なるバス運行サービスの充実、住民満足度の向上を目指すこととする。

1. 基本路線の見直し

①休日ダイヤの始発時間の繰り上げについて

（見直し案）

土曜日の小島発の始発時間を一定の期間について繰り上げる実証運行を行う。また、住民・利用者の意向を把握するため必要なアンケート調査を実施する。

（取組状況）

平成29年9月の毎土曜日において、現行9時40分となっている小島発望海坂行きの始発時間を、1時間程度繰り上げる実証運行を実施すべく運行業者と調整している。

②平日の谷川行き最終便の時間延長について

（見直し案）

平日最終便の時間延長に係るニーズを把握するため、実証運行時期を変えて再試行する。また、住民・利用者の意向を把握するため必要なアンケート調査を実施し、引き続き検討を行う。

（取組状況）

平成29年9月1日から、現在みさき公園20時35分発谷川行き最終便に1便追加する実証運行を実施すべく運行業者と調整している。

③淡輪11区バス停新設について

（見直し案）

平成29年4月から、暫定的な措置として、平日の午前9時台から午後5時まで、基本路線望海坂発小島行のルートの一部を変更し、岬町交流センター（旧淡輪共同作業所）前に「（仮称）淡輪11区東口」を新設する。

なお、小島発望海坂行の国道26号線沿いのバス停留所の新設についても、引き続き検討を行うこととする。

（取組状況）

バス停設置位置並びにバスの停車について、府道管理者及び泉南警察と協議中です。

2. 乗継支線の見直し

④年末年始の乗継支線運行について

（見直し案）

年末年始の期間における乗継支線の運行については、利用状況を地元自治区等に説明し、今後のバス運行のあり方を協議する。

(取組状況)

平成28年度における年末年始の利用状況を各ルートの関係自治区長に説明し、本年度以降の運行について協議する。

⑤バス利用者の意識調査について

(実施状況)

平成28年8月、町内全世帯(6,454世帯)を対象に「公共交通に関する住民アンケート調査」を実施しました。1世帯2枚の調査票を配布し、郵送による回収を行いました。回収数は1,143世帯、1,647枚で、回収率は世帯ベースで17.8%でした。アンケートの回答年齢では、70歳以上41%、60歳～69歳29%、50歳～59歳11%で、回答者の70%が60歳以上という状況でした。

また、平成28年7月20日(水)に、バスに乗車した方を対象に「利用者意識調査」を実施しました。調査票は往復はがき様式で、199枚配布しました。回収数は108枚で、回収率は54.3%、回答された年齢では、70歳代以上43%、60歳代15%、50歳代15%、40歳代14%で、回答者の58%が60歳以上という状況でした。

(取組状況)

昨年のアンケート調査では、回答者の半数以上が60歳以上であった状況から、若年層からの回答内容を反映したいことから、平成29年7月1日現在、住民基本台帳に登録されている満18歳以上から無作為抽出した住民2,000人を対象に、別添のとおり「岬町コミュニティバス運行に関する住民アンケート調査」を実施する。

また、昨年と同様にバスに乗車した方を対象に「利用者意識調査」を、昨年と同時期頃に実施する。